



筑後市ゼロカーボンシティ宣言

私たちはたくさんのもを燃やすことで便利な生活をしています。
しかし、たくさんのもを燃やしていることで二酸化炭素が増え、そのため地球の温度が上がり始めています。
地球温暖化は、世界各地で異常気象をもたらし、日本でも猛暑日が続き大雨の頻度が増えるなど、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

このような状況を踏まえ、国際的共通目標であるSDGsでは「気候変動に具体的な対策を」が掲げられ、日本でも2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする、いわゆるカーボンニュートラルの実現を目指し、「脱炭素社会」実現に向けた取り組みが活発化しています。

私たちの日々の行動や事業活動における便利さ、物質的豊かさの追求が、地球環境に影響を与えていることを認識し、環境への負荷の少ない持続可能な資源循環型社会を形成しなければなりません。

温暖な気候や豊かな自然環境に恵まれた筑後市を未来の子どもたちに引き継ぎ、安心して豊かに暮らせる脱炭素社会を実現するために、市民の皆様や事業者の皆様と一体となって地球温暖化対策を進め、2050(令和32)年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指すことをここに宣言します。



2024(令和6)年 2月18日

筑後市長 西田正治

